



神原 則男
水曜会

下水道未接続者への
今後の指導は

問 公共下水道事業の経営の健全化は、受益者負担の原則から、とりわけ使用料収入の増加に向け、水洗化率の向上への取り組みが重要となる。
長期間未接続の建物所有者に対する今後の指導方針は。

答 下水道法では、特別な事情がある場合について、接続の猶予の規定はあるが、その猶予の基準や期間などが明確に示されていない。

より効率的、効果的な接続指導を行うため、平成28年度から下水道接続指導制度を導入し、特別な事情がある建物所有者に対しては一定期間、下水道への接続を猶予する一方、正当な理由がなく接続しない者に対しては重点的に取り組みなど、水洗化率の向上に努める。



土屋 知紀
日本共産党

小規模事業所の振興策は

問 小規模事業所が元気に商売をすることは、雇用の維持地域の活性化、市税収入の安定確保につながる。次の支援策を。
①事業継承に関する相続税や固定資産税の減免を。
②ワンストップや、夜間、土日の開設の相談支援事業を。

③(仮称)空き家対策リフォーム助成制度の創設を。

答 ①既に、相続税について個人事業主の事業継承にかかる負担軽減のための措置が図られている。
②新たな相談窓口として、エフピコRiM1階に(仮称)ふくやまBizを設置し、利用者の視点に立った相談体制や開設日、相談時間を設定する予定。
③本市は、商店街活力向上事業補助制度による支援を行っている。空き家対策の具体的な施策は、福山市空家等対策計画に盛り込む。



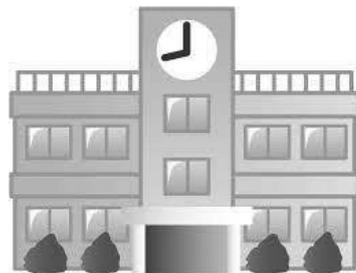
藤田 仁志
無所属

廃校候補の学校はどうなるのか

問 廃校の危機にある9学校の地域が学校存続に向けて動いているが、良い案があれば存続するのか。

答 学校再編は、教育的な観点で行うものであり、避けては通れないものと考えている。
保護者や地域の皆さまと意見交

換を重ねるなど、真に子どもたちのための取り組みとなるよう、丁寧に取り組んでいく。



政務活動費の収支報告書を公開

2015年度(平成27年度)に各会派に交付された政務活動費について、収支報告書などの関係書類を6月2日(木)から公開します。

また、議員の任期が4月30日で満了のため、2016年度(平成28年度)4月に各会派に交付された政務活動費1カ月分の収支報告書などの関係書類を6月29日(水)から公開します。

政務活動費が市政の調査研究活動等(研修、広報など)にどのように使われたかを、支出書や領収書、また市外視察などの報告書等で見る事ができます。

これらの書類は、議会事務局に申請すれば、誰でもすぐに無料で閲覧でき、有料でコピーもできます。



詳しくは、議会事務局庶務課にお問い合わせください。

(☎084-928-1123)